

## 東京都済生会中央病院を受診された患者さんへ（臨床研究に関する情報）

東京都済生会中央病院では以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の【問い合わせ先】へご連絡ください。

### 【研究課題名】

外来化学療法室における高齢者がん患者の有害事象の発生の実態と CARG スコアの有用性

### 【研究機関名及び研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京都済生会中央病院  
研究責任者 三浦美和子  
研究機関の長 院長 海老原全

### 【研究意義】

高齢がん患者は、身体機能や臓器機能の低下、多剤併用による服薬量の増加などにより、抗がん剤による発生リスクが高い傾向があります。高齢者に抗がん剤を投与するにあたり、副作用の発生の実態を把握することは重要であると考えます。

### 【研究目的】

本研究では、外来化学療法室において、65歳以上のがん患者を対象に化学療法の副作用の発生の実態を明らかにすることを目的としています。高齢者のがん患者に対して、抗がん剤を投与する前に治療効果や有害事象の発生のリスクを事前に話し合う資料なるといえます。

### 【研究の方法】

この研究の対象者は、2025年4月から2025年8月までに化学療法予定であったが、副作用のために治療を中止となった65歳以上のがん患者さんについてです。

この研究は東京都済生会中央病院、臨床研究倫理審査委員会の承認を受けて実施するものです。特に新たにご負担いただくものありません。

[研究の実施期間]

研究実施許可日～2028年3月31日まで

[個人情報の取り扱い]

この研究に関わって収集され試料や情報・データ等は外部に漏洩することがないよう慎重に取り扱う必要があります。利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は[問い合わせ先]にご連絡ください。その場合も診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。なおあなたへの謝金はありません。

[問い合わせ先]

東京都港区三田1-4-17

東京都済生会中央病院

看護部

担当：三浦美和子

電話 03-3451-8211 (代)